

第 83 回 番組審議委員会議事録

1. 日 時

平成 29 年 7 月 29 日（土） 午前 10 時 30 分～

2. 場 所

星プラザ 3F 第 3 教室

3. 出席者

（出席） 5 名 （欠席） 1 名

4. 審議事項

「落語の風Ⅱ」について Pe： 山根 由紀夫

（毎週金曜日 19:30～20:00、再放送：毎週土曜日 12:30～13:00）

- ・落語にはなじみがあまりない。
- ・自宅で、そしてラジオで落語を聞く事がない。
日本の古典である落語は、噺家の話芸と言葉で内容を想像させるものだと思うが、若い人たちに聞かせるための時間帯の工夫などが必要ではないか。
- ・はじめて落語をちゃんと聞いた。いろんな部分（間、話術、話題など）で仕事に役に立つように思うが、今の放送時間では聞く事ができない。たまたま車内で聞く程度。
わざわざ聞くことはなかったが、聞いてみるとおもしろい。
続けて行ってほしい。
- ・ラジオを聞く層は全体的に年齢が高めだと思う。若者は音楽は携帯等と楽しみが多くなっている。
落語は面白そうだと思うが、あえて聞こうとは思わない。
聞かせるために、ツイッターや SNS、ユーチューブを使って告知をしてみてもどうか。
- ・高価値の番組。出囃子の作法から話術、間など日本の文化を代表するものだと思う。
案内役の山根が紹介することもおもしろいし、スポンサーが応援してくれることも価値がある。
落語などの文芸はブームがあるので、これをやめることなく続けて行ってほしい。
爆笑ではないが、笑ってしまう文化をラジオで守っていくことはすごいこと。
- ・今日の審議会まで落語をよく知らなかったが、興味が出た。
ブームがめぐってくるのではないかと感じた。
CFM で放送しているところはないので、いいのではないか。

5. その他協議事項

- ・番組の主旨、目的をより明確にしていきたい。
災害時などにも使える情報通報アプリを早めに導入したい。

6. 次回審議事項について

後日 事務局より報告

7. 次回開催日について

平成 29 年 9 月 30 日（土）